



## あいさつ

今、職員室前の廊下に右のような掲示板を置いています。配付物を取りに来たり、用事があって来室したりしたときに、自分の存在を、職員室にいる教職員に分かってもらうために始めましたが、子どもたちは、「おはようございます」「こんにちは」等、その時々に応じて、聞こえる声であいさつをしています。なんだか、うれしくなります。中には「配付物を取りに来ましたが、なかったので帰ります。」と丁寧に伝えて戻る子ども（1年生です）もいます。微笑ましいかぎりです。あらためて、あいさつがもつ力を感じずにはいられませんでした。そういえば、近々、運営委員会の子どもたちが、あいさつについて、行動を起こそうとしています。思ったとおりになる、ならないは別として、新しい一歩を踏み出そうとしたその行動がうれしいです。お伝えできることがあれば、次号にて紹介します。



## 学力の向上をめざして

一人ひとりの学力の状況を把握し、今後の学習指導に役立てるために、10月18日に「学力定着状況確認問題」を5・6年生が行いました。これは、4月の全国学力・学習状況調査の結果を受け、学力の向上をめざして取り組んできたことを確認するためのもので、1人1台タブレット端末を使ってネットワーク上で行いました。



本校の学力の状況は、4月の時点で、国語科、算数科ともに全国平均を数ポイント下回っていました。

国語科では、「複数の資料を読み取った後、条件を満たしながら自分の考えをまとめ書き表すこと」  
「漢字や言葉の使い方に関すること」

算数科では、「わり算筆算のやり方の意味を理解すること」  
「複数のグラフを比較して読み取ったことを、指示された言葉を使って書き表すこと」  
「2つの数量の変わり方から規則性を見つけ問題を解くこと」

に、特に課題が見られたことから、

- ① 基礎学力の定着に向けて、「全校基礎学力向上テスト」「丸付け先生との連携」「スキルタイムでの既習内容の復習」「学習支援員の効果的なかわり」「家庭学習の習慣化」等を、全校的に、継続的に、時に個別対応を意識しながら行うこと。
- ② 授業では、その時間に身に付けさせたい力を念頭に見方・考え方を働かせるような授業をつくること、「ふりかえり」での表現を大切にすること、「かわる（双方向で表現しながら考える）」時間を重視すること。

について、少しずつ改善しながら全校的な取組を進めてきました。2学期も残り1か月足らずですが、年度末に向けて、基礎学力の定着と授業改善に、組織的・継続的に取り組んでいきます。

## 保小中合同避難訓練及び引き渡し訓練



11月9日に、避難訓練と引き渡し訓練を行いました。地震や豪雨等に伴う自然災害は、いつ起きるともかぎりません。いざというときに、適切な判断のものと、自分の命、相手の命を守る行動ができるように心構えと継続した訓練が必要です。その意味でも、大切な行事となりました。また、避難のための準備物を用意しておくこと、家族内での約束事を確かめておくことも必要でしょう。今日の訓練をもとに、だれもが自分事として捉え、ふり返り、いざというときに備えてほしいと思います。

## 人権教育参観日・講演会

10月26日に、人権について学習する子どもの様子を参観していただきました。ご多用の中、ご参観いただいた保護者、そして地域の皆様、ありがとうございました。また、この日の講演会には、「由宇亭拓の輔（ゆうていたくのすけ）」として落語と講演をセットにし、笑いの中から生徒指導や人権教育等の大切さを各地に広めることにご尽力されている塚田拓司さんに来ていただき、4年生以上の子どもたちにも聞いてもらいました。人を大切にす言葉のつかい方について、あらためて見つめ直すよい機会となりました。



- ・もしかしたら、自分が言ったあの言葉が、人に悲しい思いをさせてしまったかもしれない、と思いました。
- ・言葉のキャッチボールが心に残りました。相手のボールを受け取らなかったり、強く投げたりすると、相手の心が傷ついたり、きらわれたりすることを知って、言葉を大切にしようと思いました。
- ・相手が笑顔になる言葉を使えるよう「きづく」の心を大切にしていきたいです。
- ・ぼくが一番好きな言葉は「ありがとう」です。

終わってからの保護者アンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。その中で、「保護者の皆様は、普段お子様に対して人権を意識したお声かけなどされていることがありますか。ございましたら、よろしければご記入ください。」に対して以下の回答がありましたのでご紹介します。

- ・相手がだれであっても、自分からあいさつを行い、思いやりをもって行動するよう伝えていきます。
- ・自分がされていやなことは、だれかにしないよう話しています。
- ・いじわるをしない。また、一人で遊んでいる友達がいたら誘ってあげるなどの声をかけています。
- ・病気で手足が不自由な人、肌の色がちがう人など、いろいろな人がいるんだよと話しています。
- ・言い方によって伝わり方がちがうことがあったり、きちんとと言わないと相手にも伝わらないことがあったりと思うので、言葉づかいや気持ちを伝える言い方に気付けるように話しています。自分も相手も大切にしたいです。
- ・みんな同じだよと言っているのですが、人権のことをどう説明すればよいか悩みます。

わたしたちは、お互いに支え合いながら生きています。だからこそ、今の自分がいると思います。

そんな自分が、身近な相手に対してできることは何でしょうか…。認めること、大切にすること、心配すること、感謝すること、相手の思いを聞くこと、そんな気持ちを言葉にのせて、かわり合い、伝え合っていくことが大事ではないでしょうか。子どもたちに、「共生」の思いを育みたい、そう願って止みません。



## 11・12月の主な行事

- 11/29(水) 阿武町三校協働研修会
- 11/30(木) 校内持久走大会
- 12/ 5(火) 集金日・学校運営協議会
- 12/ 7(木) PTA 運営委員会
- 12/20(水) 給食終了  
地区児童会・集団下校
- 12/21(木) 学期末個人懇談会
- 12/22(金) 終業式